

令和6年度 第1回高知県食育連携推進協議会

会次第

1 開 会

2 議 事

(1)第4期高知県食育推進計画の進捗状況について

<資料1>

<資料2>

<資料3>

(2)その他

<参考資料1>

<参考資料2>

3 閉 会

日時：令和6年7月9日（火）午後2時30分～4時30分

場所：高知県庁 正庁ホール

方法：対面とオンライン（Zoom）の併用開催

第4期

高知県食育推進計画

【お問合せ先】

高知県健康政策部保健政策課

担当：箭野、濱崎

TEL：088-823-9648

FAX：088-823-9137

令和6年度第1回食育連携推進協議会 出席者名簿

分野		所属・職名	氏 名 (敬称略)	備 考
消費者			南 まりな	欠 席
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク	窪田 理佳	会 場
	流通 事業者	JA高知県 総括本部 組織人事部 部長	窪田 廉	会 場
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画CR	有光 みちよ	会 場
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 副会長	濱渦 祥子	代理出席 会 場
		NPO法人地域サポートの会さわやか高知 理事長	三谷 英子	会 場
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	会 場
教育・学校関係者		高知縣市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 対策監)	窪田 泰行	会 場
		高知県学校栄養士会 会長	北村 加菜	会 場
		高知県保育所保護者会連合会副会長	諸見里 誠	代理出席 Web参加
		高知県保育士会 理事	徳平 志保	会 場
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 教授	近藤 美樹	欠 席

任期:令和5年5月22日～令和7年4月30日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	主 査	北添 詩乃	
文化生活部	県民生活課	主 幹	森田 梢	
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課	チーフ（6次産業化担当）	坂田 美佳	
水産振興部	水産業振興課	チーフ（内水面振興担当） 主 事	稲葉 太郎 垣本 琉貴	
教育委員会 事務局	幼保支援課	主任指導主事	百田 曜誠	
	生涯学習課	主 幹	松下 学	
	保健体育課	指導主事（食育・学校 給食・保健担当）	吉良 なおみ	
健康政策部	保健政策課 （事務局）	課 長	田邊 光治	
		保健推進監	酒井 美枝	
		チーフ（血管病対策担当）	濱崎 絹子	
		主 幹	箭野 しづこ	
		主 査	安岡 里緒	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和11年度） ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生・中学2年生：全国平均値以上、高校2年生：80%以上
プロセス指標（令和11年度） ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合：80%（令和9年度） ・生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合：75% ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100% ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合：100%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（1）基礎的な食に関する知識の習得	【幼保支援課】 ○保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ○取組強調月間の実施（6月・11月） ○取組強調月間の実施、取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 【生涯学習課】 ○生活リズムチェックカードの配布（11月） ○生活リズム名人認定証の送付（通年） ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」の実施 【保健体育課】 ○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ○食育推進重点校における朝食摂取率向上に向けた取組 ○食に関する指導の全体計画の作成推進 ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○デジタル化した健康教育副読本の活用 ○保護者や教員等への出前講座	【サニーマート】 ○親子料理教室開催 毎月実施予定 【高知県食生活改善推進協議会】 ○地域食育推進事業（食育講座） 対象：小学5年生 内容：健康教育、食の自立を促す調理実習 【高知県栄養士会】 ○乳幼児健診時の栄養相談 ○食育相談 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○栄養教諭による給食指導 ○学科・領域を活用した授業 【学校栄養士会】 ○朝食アンケートの実施 ○給食や家庭科・特別活動の時間に栄養教諭による指導を実施
（2）食の実践力の獲得	【水産業振興課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○水産物食育推進事業 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー・オンライン2024で啓発
（3）食の楽しさ・食事のマナーの定着	【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【サニーマート】 ○夏休み企画「サニマでピンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型イベント 【学校栄養士会】 ○学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫

令和6年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和11年度）

- ・1日当たりの食塩摂取量の平均値：8.0g未満
- ・1日当たりの野菜摂取量の平均値：350g以上
- ・1日当たりの果物摂取量100g未満の人の割合：45%以下
- ・適正体重を維持している人の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満
40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満
（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの人の割合19.0%未満
- ・よくかんで食べている人の割合：80%以上
- ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI 20以下）の割合：男性10.0%未満、女性17.0%未満
- ・むし歯のない3歳児の割合：92%以上（令和8年度）
- ・12歳の一人平均むし歯数（永久歯）：0.5以下（令和8年度）
- ・自分の歯を有する人の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（1）減塩 や野菜摂取 量を満たす バランスの とれた食生 活の実践	【保健政策課】 ○ヘルスメイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施予定	【サニーマート】 ○地域のヘルスメイト様によるイベント活動を 店舗で実施 ○各店毎月の食育活動。食事見本食事バランス ガイド紹介等 【高知県食生活改善推進協議会】 ○若者・壮年期へ減塩、野菜摂取、朝食摂取の 啓発 【NPOさわやか高知】 ○健康講座（団体、NPO法人等） 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○生活リズムチェックカードを活用した取組 （食生活の見直し・改善） ○教科・領域を活用した授業
（2）生活 習慣病の予 防と改善	【保健政策課】 ○健康パスポート事業 ○高知家健康チャレンジ 健康づくり啓発事業による県民への普及啓 発 ○健康づくり一ロメモでの広報 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会 の開催	【高知県栄養士会】 ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○歯科連携事業 ○腎臓病料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2024に協力 ○栄養ワンダー2024で啓発 ○生涯教育実務研修会 「循環器疾患：心不全について」 「糖尿病と高血圧～その病態と様々な治療薬を理 解しよう～」 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会（高知・安芸・須崎・幡多）
（3）健康 寿命を延ば す低栄養の 予防	【保健政策課】 ○低栄養予防レシピの普及啓発 栄養によるフレイル予防の啓発 ○オーラルフレイル予防 オーラルフレイル対策勉強会の開催	【高知県食生活改善推進協議会】 ○食育イベントでの低栄養予防について啓発 【NPOさわやか高知】 ○サロンさわやか（居場所）のカフェで食事提供 （毎週火曜日） 【高知県栄養士会】 ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
（4）豊か な食生活の ための歯と 口の健康づ くり	【保健政策課】 ○歯と口の健康づくり推進協議会での協議 （年2回） ○各圏域での歯科保健地域検討会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	

第3節 持続可能な食の理解と継承

施策目標（令和11年度）

- ・県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減：18,652t（令和7年度）
- ・学校給食における地場産物を使用する割合（金額ベース）：60%
- ・直販所売上高：109億円
- ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：34市町村

プロセス指標（令和11年度）

- ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座：3回／年
- ・食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合：90%以上（令和7年度）
- ・食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合：5.1%以上
- ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上（令和8年度）
- ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：10回以上（令和8年度）
- ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：5回以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（１）食への感謝や食文化の継承	【農産物マーケティング戦略課】 ○土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座を開催 ○新たな土佐の料理伝承人の選定 【保健政策課】 ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介	【農村女性リーダーネットワーク】 ○「土佐の料理伝承人」による郷土料理伝承講座の開催 【JA高知県】 ○小・中学校出前講座 ○あぐりスクール ○田植え・稲刈り体験 ○料理教室 ○野菜栽培体験など 【サニーマート】 ○郷土料理教室 ○行事食やいわれ 関連レシピ・POP 【NPOさわやか高知】 ○食文化に関する講座（専門学校・大学） ○大学生・子ども食堂への食材支援 ○行政・NPO・関係団体等と連携し郷土料理伝承講習会 ○和食文化研修の開催 ○酢みかんと土佐ずし文化の啓蒙活動 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○学校給食週間を通じた郷土料理の伝承 【学校栄養士会】 ○高知県の食文化について研修を実施し、学校給食や授業を通して児童生徒に伝える
（２）環境に配慮した食育の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○量販店バイヤーなどによる産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介 ○環境保全型農業に係る広報素材などを活用した販促活動でのPR 【県民生活課】 ○フードドライブ活動啓発動画制作 ○食品ロス削減等に関する県民意識調査 ○てまえどり啓発 ○デジタルサイネージ広報 ○小学校での出前講座 ○啓発チラシ作成・配布 ○食品ロス実態調査 ○食品ロス削減月間（10月）に集中した啓発	【サニーマート】 ○10月食品ロス月間企画→防災備蓄食寄贈 食品ロス削減企画→こども食堂寄付 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「残食0」に向けた取組（SDGSの視点で） ○「全国学校給食週間」（1月）地元食材を生かした学校給食、減農薬米の使用

基本方針	担当課	委員
(3) 食の安全・安心の確保	【薬務衛生課】 ○食品安全に関する情報の提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	【サニーマート】 ○社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等）
(4) 地産地消の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ○直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣 ○直販所における農産物などの事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 【水産漁業振興課・漁港漁場課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携する取組を継続して実施 【保健体育課】 ○関係機関に取組依頼及び周知 ○地場産物活用割合60%以上を目指した献立の実施 ○取組事例の報告	【サニーマート】 ○地元生産者様による料理教室（K+にて） 【高知県農業協同組合】 ○食農教育体験の実施 【NPOさわやか高知】 ○山菜・梅・柚子・こんにゃく等の収穫・加工体験 【学校栄養士会】 ○「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃん日」などを活用し地場産物を活用
(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	【保健政策課】 ○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証	【サニーマート】 ○ローリングストック ○災害時の調理レシピ 【高知県栄養士会】 ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DATスタッフ養成研修・スキルアップ研修会 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・防災イベントへの参加 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成） 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「防災給食」の実施（9月）

第4節 食を育む環境づくり

施策目標（令和11年度）

- ・食生活改善推進員の数：1,300人維持
- ・食育に関心を持っている人の割合：全国平均値以上
- ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数（月平均人数）：23,000人

プロセス指標（令和11年度）

- ・減塩プロジェクト参加企業数：40社
- ・食育月間の取組：70回
- ・食育の日の取組：15回
- ・やさいの日の取組：10回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（１）食育に関する人材育成	【保健政策課】 ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○会員増に向けて協議 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象）	【サニーマート】 ○毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施。 ○社内食育活動発表大会開催 【高知県栄養士会】 ○生涯教育研修会の開催 ・「栄養の日・栄養週間」の啓発 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修 【高知市町村教育委員会連合会】 ○栄養教諭を目指す学生教育実習の受け入れ 【学校栄養士会】 ○栄養教諭等の資質向上のための研修（年/3回） 【県保育士会】 ○第57回全国保育研究大会（in高知） 子どもの食育の重要性を共有し、食育推進体制の整備や職員の意識向上、質の向上に努める
（２）企業や関係団体などとの連携	【保健政策課】 ○高知家健康チャレンジ(9月)	【サニーマート】 ○県栄養士会・高知市と連携イベント等開催 【NPOさわやか高知】 ○行政・NPO法人・関係団体等と連携して、郷土料理伝承講習会 【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー2024(7/1～8/31) ・「高知市いきいき健康チャレンジ2024」 応援講座栄養編 【高知市町村教育委員会連合会】 ○学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催
（３）県民運動の推進	【保健政策課】 ○食育月間等における取組調査 ○食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」への参加協力	【サニーマート】 ○毎月の食育活動の実施 【NPOさわやか高知】 ○高知の食文化に対して、テレビ・ラジオ・雑誌・SNSでの発信、執筆等
（４）デジタル化への対応	【保健政策課】 ○朝食かんたんレシピのHP掲載 ○高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信	【サニーマート】 ○県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ○料理教室でのご案内時にアプリご案内 【学校栄養士会】 ○指導用デジタル教材や指導の実践事例を共有し、指導の充実を図る

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和9年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 80 %			
【プロセス指標】(令和6年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 55 %			
		<R4> 35.4% (97/274園)	<R5> 45.5% (122/268園)
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 55 %		直近の実績値(R5年度)	
		45.5%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
食育	・3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ・取組強調月間の実施(6月・11月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 ・取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析	・3歳児の保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施(5月～) ・取組強調月間実施(6月)	【課題】 【今後の取組】

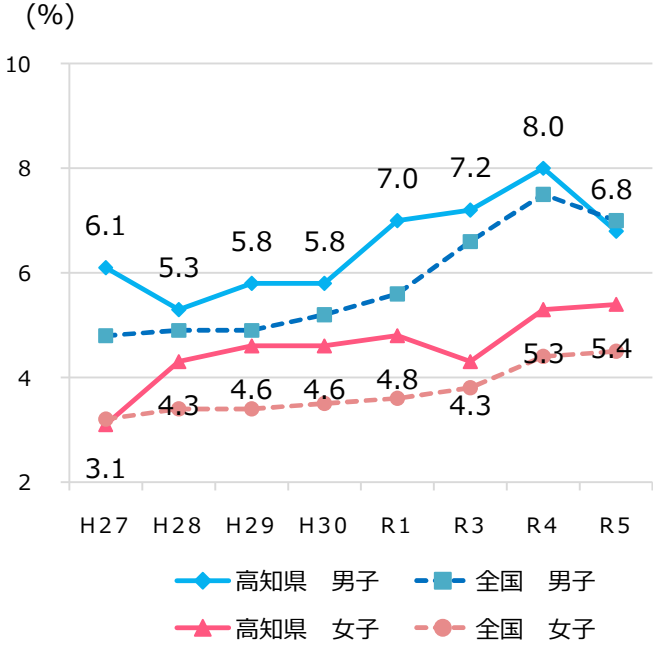
令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【生涯学習課】	
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33	
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着				
【施策目標】(令和11年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合:75%				
【プロセス指標】(令和6年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合:65.8%				
		<R4> 61.9% (301園・校)	<R5> 57.7% (281園・校)	
【今年度の取組目標】 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合:65.8%		直近の実績値(R5年度)		
		保育所・幼稚園 参加園・所数 181／300 参加割合 60.3% 小学校、義務教育学校 参加学校数 100／187 参加割合 53.5% 総取組園・校 参加数 281／487 参加割合 57.7%		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
生活点検の取組等	・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年)	・県内小・中学校へ、今年度の取組方法について文書送付(5月)		【成果と課題】
	・生活リズムチェックカードの配布(4・5歳児のみ)(11月)			【今後の取組】
・生活リズム名人認定証の送付(通年)				
・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」を実施(12月頃予定)				

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

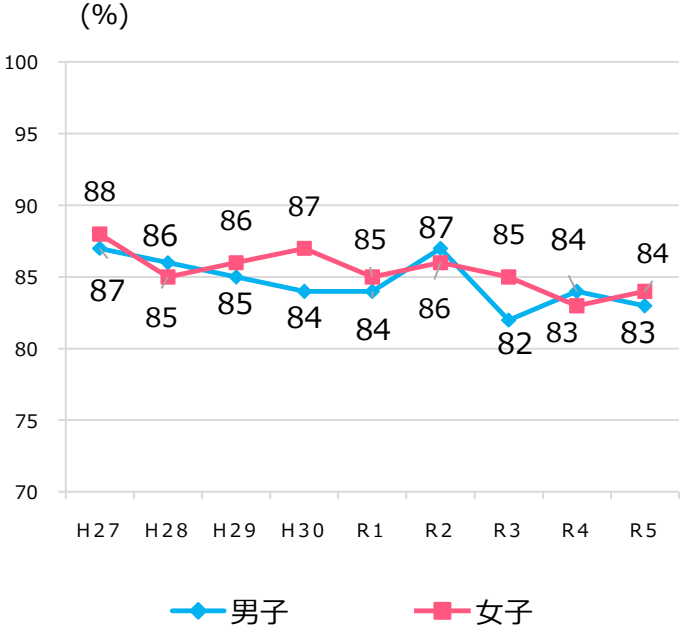
		担当課	【保健体育課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
		<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0% ・指導計画 99%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0% ・指導計画 91.8%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校)：100%			
		<R4> 99%	<R5> 91.8%
【今年度の取組目標】 ・食に関する指導の全体計画①②(食に関する指導の手引き-第二次改訂版-)の作成状況を把握し、研修会等で全体計画の必要性について周知する。 ・食育重点校における朝食指導を中心とした食に関する指導の取組の実施。			直近の実績値(R5年度) ・朝食(R5) 小5 男子79.5% 女子78.4% 中2 男子78.5% 女子70.9% 高2 男子73% 女子69% ・指導計画(R5) 91.8%
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
朝食に関する取組	○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会(栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・学校保健・健康教育推進研修会(養護教諭・保健主事研修会) ○食育推進重点校における朝食摂取率向上に向けた取組	○朝食アンケートの分析、ICT教材等を活用した授業の実施 ○健康教育の中核となる教員の悉皆研修(講演・協議等) 食育・学校給食推進研修会 9/13 学校保健・健康教育推進研修会 11/26 ○食育推進重点校決定(2校) ・食に関する指導の全体計画に基づき、朝食指導を中心とした食に関する指導の実施及び検証。 ・生活リズムチェックカード等、アンケート調査実施に向けた事前指導 ・食生活改善推進員との連携 ・ICT教材等を活用した指導の実施 ・指導教材の研究	【成果と課題】 【今後の取組】
	○食に関する指導の全体計画の作成状況 R5年度 小学校 91.9% 中学校 91.4 % 特別支援学校 100 % 全体 91.8 % ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施	○食に関する指導の全体計画が作成されていない学校に対し、市町村(学校組合)教育員会を通じて、作成を依頼。 全体計画の様式や作成手順を送付し、作成を促す。	【成果と課題】 【今後の取組】

肥満傾向にある子どもの割合



出典：全国体力・運動能力・運動習慣等調査

朝食を必ず食べる子どもの割合



出典：高知県体力・運動能力、生活実態等調査

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度)			
【プロセス指標】(令和11年度)		<R5> 小学校(延べ19校) 625名 中学校(延べ8校) 195名 その他福祉施設等 (延べ3箇所)37名	
【今年度の取組目標】 水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。		直近の実績値 (令和5年度) 小学校(延べ19校) 625名 中学校(延べ8校) 195名 その他福祉施設等(延べ3箇所) 37名	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動 ○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ17校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 【清水】 その他福祉施設等(1箇所) 7名	【成果と課題】 【今後の取組】	

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【水産物外商室】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度)			
【プロセス指標】(令和11年度)			<R5> 15校 15回
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を10回以上実施。			直近の実績値 (令和5年度) 令和5年度食育事業開催校 15校 開催回数15回
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動	☐ 水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓にありがたい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数10回以上を予定。	10校以上実施予定	【課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
		<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合：100%			
			<R5> 37.5%
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合50%以上		直近の実績値(R5年度) ・食育講座実施回数112回(34市町村) 実施割合：48%(公立小学校)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(G・A)
食育講座	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成、印刷(5月) ・課題校(朝食摂取率が低い)への事業実施協力依頼(10校) ・保護者への朝食摂取リーフレット作成、配布 ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座充実のための研修会の実施(9/9) ・理事会において進捗状況の確認(11月) ・アンケート集計し事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(100回) ・課題校(10校)での実施を学校長に了承 ・教委と連携し、「食育推進支援事業」における食に関する指導の年間計画の中で、食育講座を実施予定	【成果と課題】 【今後の取組】
健康教育	・小学校・中学校・高校におけるデジタル化した健康教育副読本の活用 ・学校関係者への健康教育推進についての周知 ・保護者や教員等への出前講座	・副読本データの作成・周知予定(6月) ・健康教育推進研修会での健康教育推進の周知予定 ・子どもの健康的な生活習慣支援講師派遣事業による講師派遣(随時)	【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第2節 健康長寿を実現する食育の推進		計画冊子	P34～P38
(1)減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2)生活習慣病の予防と改善 (3)健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4)豊かな食生活のための歯と口の健康づくり			
【施策目標】(令和11年度) ・1日当たりの食塩摂取量の平均値:8.0g未満 ・1日当たりの野菜摂取量の平均値:350g以上 ・1日当たりの果物摂取量(100g未満の人の割合):45.0%以下 ・適正体重を維持している人の割合 (肥満(BMI25以上)の減少)(やせ(BMI18.5未満)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満 40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満 20歳代女性のやせの人の割合20.0%以下 ・よくかんで食べている人の割合:80%以上 ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合:85%以上 ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合:男性10.0%未満、女性17.0%未満 ・むし歯のない3歳児の割合:92%以上(R8年度) ・12歳の1人平均むし歯数(永久歯):0.5本以下((R8年度) ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上(R8年度)		直近の実績値<R4> ・食塩摂取量:9.0g ・野菜摂取量:274g ・果物摂取量(100g未満の人の割合):56.6% ・適正体重を維持している人の割合(肥満(BMI25以上)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合39.5% 40歳～69歳女性の肥満者の割合19.1% 20歳代女性のやせの人の割合20.0% ・よくかんで食べている人の割合77.3% ・朝食を食べている人の割合20～30歳代:男性67.6%女性63.2% ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合 男性10.7%、女性18.4% ・むし歯のない3歳児の割合:89.0% ・12歳の1人平均むし歯数:0.50本 ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上70.1%、80歳で20本以上56.7%	
【今年度の取組目標】 ヘルスメイトによる食育イベントを34市町村で実施		直近の実績値(R5年度) 食育イベント 34市町村49回4087人に啓発	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
食生活の実践	○ヘルスメイトによる食育イベント ・34市町村で実施	○ヘルスメイトによる食育イベント ・若者・壮年期世代へ朝食摂取、減塩、野菜摂取の啓発	【成果と課題】 【今後の取組】
生活習慣病予防	○健康パスポート事業 高知家健康パスポートアプリ内で「野菜摂取を増やす」等の健康チャレンジ目標を立てて自己管理を支援するとともに、健康クイズにより楽しみながら生活習慣に関する知識を増やす。 ○高知家健康チャレンジ(9月) ・健康づくり啓発事業による県民への普及啓発(CM放送、チラシ配布) ○健康づくりひとくちメモでの広報 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催	○健康パスポート事業 ・健康チャレンジ目標による自己管理支援 ・健康クイズによる生活習慣に関する知識習得 (クイズ満点者グリーンポイント1ポイント取得) 利用者のべ65,234人(4月～5月) ○高知家健康チャレンジ ・高知家健康チャレンジによる普及啓発CM・チラシ・ポスター・のぼり旗等の配布による周知啓発を行うとともに、タッチポイントを増やすため、量販店、コンビニ、飲食店等で野菜摂取等に関する啓発を実施予定(量販店等の関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等) 県と連動した取組として、市町村からの周知啓発を実施予定。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ・健康づくりひとくちメモによる減塩・野菜摂取の啓発:2回(5月末時点) ○特定保健指導従事者育成研修会(初任者編)の開催(6/24)	【成果と課題】 【今後の取組】

低栄養予防	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・食育イベントでの低栄養予防レシピを活用した普及啓発(6月～) ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・事業説明の実施(5/28) ・普及啓発(34市町村)	【成果と課題】 【今後の取組】
歯と口の健康づくり	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	○むし歯予防対策 ・フッ化物応用推進事業を活用したフッ化物洗口開始施設の決定(5施設)	【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【農産物マーケティング戦略課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 直販所売上高:109億円			<R3> 直販所売上 102.3億円	<R4> 直販所売上 102.8億円
【プロセス指標】(令和6年度) 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座の実施回数:3回／年			<R4> 3回	<R5> 3回
【今年度の取組目標】 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座の開催:3回			直近の実績値(R5年度)	
			3回開催、30名参加 (対象:小中学校栄養教諭、 高等学校家庭科教諭)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
食文化の継承	・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座を開催(6回) ※伝承効果を高めるため、受講対象を拡大(農村女性リーダー等を追加)			【成果と課題】
	・新たな土佐の料理伝承人の選定			【今後の取組】
地産地消	・直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり	・直販所交流商談会 6/14 実施予定 高知県農業技術センター		【成果と課題】
	・直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣	・高知農山漁村発イノベーションサポートセンター 5/21 開設		【今後の取組】
環境保全型農業の推進	・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 安心係養成講習会(4地区4回) 7/11 安芸市 7/16 須崎市 7/17 四万十市 7/26 高知市 ※須崎市及び高知市にてWeb併用予定			【成果と課題】
	・量販店バイヤー等による産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介			【今後の取組】
	・環境保全型農業に係る広報資材等を活用した販促活動でのPR	・消費者向けイベント開催 4/21(日)(イオンモール高知) 「高知はとびっきり美味しい! 地産地消フェア」での天敵昆虫の実物観察、 模型展示、動画放映		【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【県民生活課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P40	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減(年1.3%)(R7年度)		<R4> (目標)20,546t (実績)28,764t	<R5> (目標)20,275t (実績) —	<R6> (目標)20,005t
【プロセス指標】(令和11年度) 食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合90%以上(R7年度) 食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合3.4%以上(R7年度)		<R4> (目標)89.0% (実績)90.5% (目標)2.1% (実績)2.0%	<R5> (目標)89.4% (実績)87.2% (目標)2.6% (実績)1.5%	<R6> (目標)89.7% (目標)3.0%
【今年度の取組目標】 令和4年3月に制定した「高知県食品ロス削減推進計画」の達成目標(①県内の食品ロス発生量削減、②食品ロス問題の認知向上及び食品ロス削減に取り組む県民の割合増加、③未利用食材等をフードバンク等に寄附する県民割合増加)に対して引き続き啓発等に取り組む。			直近の実績値(R5年度)	
			上のとおり	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
食品ロス削減	・フードドライブ活動啓発動画制作 ・食品ロス削減等に関する県民意識調査 ・てまどり啓発 ・デジタルサイネージ広報 ・小学校での出前講座 ・啓発チラシ作成・配布 ・食品ロス実態調査 ・食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発 新聞、生活情報誌、フリーペーパー、県広報紙「さんSUN高知」、ラジオ	・(株)フジとの食品ロス削減の推進に向けた取組みに関する協定締結(4月) ・フードドライブ活動啓発動画制作(6月～) ・食品ロス削減等に関する県民意識調査(7月～8月) ・食品ロス削減広報(7月～)		【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【薬務衛生課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度)			
【プロセス指標】(令和8年度) ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数:90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数:10回以上 ・意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催:5回以上		<R4> 食品衛生に関する講習 18回 食品表示に関する講習14回 意見交換5回	<R5> 食品衛生に関する講習 66回 食品表示に関する講習17回 意見交換7回
【今年度の取組目標】 ・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上		直近の実績値 (R5年度実績)	
		食品衛生に関する講習 66回 食品表示に関する講習 17回 意見交換 7回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
普及啓発	・食品安全に関する情報の提供 食中毒予防の普及啓発 食品衛生法改正の情報提供 等 ・食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法に関する周知・指導 (HACCPに沿った衛生管理、営業許可・届出、食品リコール制度等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	・食中毒の発生状況や予防に関する内容をHPに公開し、適宜更新 ・カンピロバクター食中毒の増加を受け、重点的に普及啓発を行うよう調整中 ・食品表示(保健・衛生事項)に関するHP等を活用した情報提供、問い合わせへの対応	【成果と課題】 【今後の取組】
相互理解	・意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・県域保健所は保健所ごとに1回以上の実施として計画中 ・薬務衛生課は今年も高知市と合同で開催予定	【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産漁業振興課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度)			
【プロセス指標】(令和11年度)		<R4> 小学校(延べ14校)396名 中学校(延べ4校)122名 その他福祉施設等(延べ5箇所)144名	<R5> 小学校(延べ19校)625名 中学校(延べ8校)195名 その他福祉施設等(延べ3箇所)37名
【今年度の取組目標】 ・漁業指導所による漁業に関する講義や、調理実習等の普及啓発を行う。 ・漁業士会や漁協女性部等と連携し、鰹の薫焼き体験、一本釣り模擬体験等を行ったり、魚のさばき方の学習、またそれらの地場産品を使用した郷土料理作りや実食を行う。			直近の実績値 (令和5年度)
			小学校(延べ19校) 625名 中学校(延べ8校) 195名 その他福祉施設等(延べ3箇所) 37名
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動 ○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ17校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 【清水】 その他福祉施設等(1箇所) 7名	【成果と課題】 【今後の取組】	

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【漁港漁場課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度)				
【プロセス指標】(令和11年度)		<R4> 小学校1回	<R5> 小学校1回	<R6> 小学校1回
【今年度の取組目標】 ・県は高知県漁協女性部と連携し、地場産のカツオを使用した、「カツオのたたき」づくり体験を行う。			直近の実績値 (令和5年度)	
			・食育講座 実施回数: 小学校1回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)
食育	地元食材による魚食調理実習(計画) 小学校(延べ1校)	前述のとおり、高知県漁協女性部と連携しカツオのたたきづくりをするため、例年6月下旬頃に総会を開催し、方針を決定し、以降に開催している。本年度は令和6年6月21日に総会の実施が予定されているため、希望される小学校がないか打診している状況。(5月23日時点)		【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産物外商室】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度)			
【プロセス指標】(令和11年度)		<R4> パートナー店 316店舗	<R5> パートナー店 286店舗
【今年度の取組目標】 □「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。			直近の実績値 (令和5年度) ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 286店舗 (パートナー店 削除 30店舗)
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
地産地消の推進	□「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施。	○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 286店舗	【成果】 【課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース) 目標値60%		<R4> 地場産物活用率 (金額ベース) 53.7%	<R5> 地場産物活用率 (金額ベース) 58.6%
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用状況(活用率)をもとに献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。			直近の実績値(R5年度)
			地場産物活用率 (金額ベース) 58.6%
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
地産地消の推進	○関係機関に取組依頼及び周知 ・市町村(学校組合)教育委員会 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合60%(金額ベース)を目指した献立の実施 ・高知の食べもののいっぱい入っちゃう日:毎月1回 (任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日):6月19日 ・高知家おだし(だして味わう和食の日):11月24日 ○取組事例の報告(12月)	○市町村(学校組合)教育委員会及び県立学校長に取組及び報告依頼(5月) ○高知県学校栄養士会の研修会において地場産物の紹介と活用について依頼(5月) ・地場産物活用率の推移について確認 ○地場産物を活用した献立の周知 ・高知県学校給食会会報での紹介 ・地場産物を活用した「学校給食用レシピ100」を保健体育課ホームページに掲載 ○各学校等において取組実施	
	【成果と課題】 【今後の取組】		

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:34市町村			
【プロセス指標】(令和11年度)			<R5> 5市町村
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援			直近の実績値(R5年度) ・食育講座実施回数:112回 ・食育イベント実施回数:49回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食生活支援の盛り込み:5市町村
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(G・A)
食文化の継承	○ヘルスメイトによる食育講座・食育イベントによる地域食材や料理の紹介	○食育講座・食育イベントの開催(6月～)	【成果と課題】 【今後の取組】
災害時の栄養・食生活支援	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○ガイドラインVer.2を市町村災害時保健活動マニュアルに盛り込むことの支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証(1月)	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の実施に向け企画 ○福祉保健所による市町村災害時保健活動マニュアルにVer.2盛り込むことの支援を実施中	【成果と課題】 【今後の取組】

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】	
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P45～P49	
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進 (4)デジタル化への対応				
【施策目標】(令和11年度) ・食生活改善推進員の数:1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合:全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数):23,000人		ヘルスマイト数 食育に関心を持っている人の割合 1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数	<R4> 1,403人 58.9% -	<R5> 1,336人 - 14,971人
【プロセス指標】(令和11年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・食育月間の取組:70回 ・食育の日の取組:15回 ・やさいの日の取組:10回		・減塩プロジェクト参加企業数 ・食育月間の取組 ・食育の日の取組 ・やさいの日の取組	<R5> 35社 27回 5回 14回	<R6>
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会での会員増に向けた検討を実施 ・人材育成研修会の実施 ・量販店と連携した行動変容の促進			直近の実績値(R5年度) ・減塩プロジェクト 35 社 ・「食育月間の取組」 27 回 ・「食育の日の取組」 5 回 ・「やさいの日の取組」 14 回 ・「1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数)」14,971人	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)	
食育に関する人材育成	・食生活改善推進協議会養成教室の開催 ・会員増に向けて協議(9/9) ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・行政栄養士人材育成研修会 新任期(6/18) 中堅期(8/7) 全対象(9月予定)	【成果と課題】 【今後の取組】	
企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店やコンビニで野菜摂取に関する啓発を実施予定 (量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)	【成果と課題】 【今後の取組】	
県民運動の推進	・食育月間等における取組調査(4月) ・食育月間・食育の日等食育活動の実績調査(8月、1月) ・食育月間・食育の日・やさいの日に合わせたイベントの実施 ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム」への参加協力	・食育月間等における取組調査(12市町村22件)	【成果と課題】 【今後の取組】	
デジタル化への対応	・朝食かんたんレシピのHP掲載 ・高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信	○朝食かんたんレシピのHP掲載(5月) ○高知家健康パスポートアプリによる健康情報の発信 9回(5月末時点:県2回、市町村5回、事業所2回)		

生産者・事業者（生産者）
高知県農村女性リーダーネットワーク

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第3節 ・今年度は、「土佐の料理传承人」による郷土料理伝承講座を行う予定になっています。人数・回数・地区割りなどは未定ですが、「食」への関心も強く、また、伝承料理といっても、地区ごとで全く味付けや料理の仕方も違います。どの地域を境に、味が変わっていくのかや同じ食材でどのような料理に仕上がっていくかなど色々なことを学び、またそれを広めていきたいです。また、未定ですが、この講座に一般の人や学校関係の方々も一緒にやってはどうかなどの意見もあります。 ・地産地消については、個々の生産物はもちろんのこと、地元へのPR、そして実際に使ってPRしていくなどやっていきます。 ・地区によって、災害時の取組として、防災食として家の周りにある“草”について、どのようなものが食べられるかなど勉強する予定もあります。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（流通事業者）
JA高知県

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況																																																					
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着																																																						
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり																																																						
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組																																																						
	第3節（4）地産地消の推進																																																						
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	<table><tr><th colspan="2">団体名</th><th>取組内容</th><th>時期</th><th>人数・回数</th></tr><tr><td rowspan="10">JA 高知県</td><td rowspan="2">安芸地区</td><td>小中学校由前授業</td><td>6月</td><td>161人</td></tr><tr><td>やっぱり農！いきいきちゃぐりん塾（あぐリスツール）</td><td>5月～12月</td><td>33人・全8回</td></tr><tr><td>香美地区</td><td>〔女性部〕由前授業・田植</td><td>7月・8月</td><td></td></tr><tr><td>高知地区</td><td>田植え、稲刈り体験</td><td>4月・8月</td><td>120人</td></tr><tr><td>仁淀川地区</td><td>あぐりファースタール</td><td>5月～6月</td><td>190人</td></tr><tr><td rowspan="3">高西地区</td><td>みどり市ミニミニ料理教室</td><td>6月～</td><td>月1回</td></tr><tr><td>小学校野菜栽培体験</td><td>5月～12月</td><td>130人</td></tr><tr><td>小学校お茶の学習</td><td>5月～12月</td><td>30人</td></tr><tr><td rowspan="2">幡豆地区</td><td>あぐリスツール</td><td>未定</td><td></td></tr><tr><td>ちゃぐりんフェスタ</td><td>8月・10月</td><td>各15人</td></tr><tr><td rowspan="3">統括本部</td><td>園児さつまも栽培・収穫</td><td>6月・10月</td><td></td></tr><tr><td>道の料理教室（高知県産の農産物を使い高知の食の豊かさや安全・安心を伝える）</td><td>7月～11月</td><td>12人・全5回</td></tr><tr><td>親子あぐリスツール</td><td>4月～12月</td><td>15組</td></tr></table>		団体名		取組内容	時期	人数・回数	JA 高知県	安芸地区	小中学校由前授業	6月	161人	やっぱり農！いきいきちゃぐりん塾（あぐリスツール）	5月～12月	33人・全8回	香美地区	〔女性部〕由前授業・田植	7月・8月		高知地区	田植え、稲刈り体験	4月・8月	120人	仁淀川地区	あぐりファースタール	5月～6月	190人	高西地区	みどり市ミニミニ料理教室	6月～	月1回	小学校野菜栽培体験	5月～12月	130人	小学校お茶の学習	5月～12月	30人	幡豆地区	あぐリスツール	未定		ちゃぐりんフェスタ	8月・10月	各15人	統括本部	園児さつまも栽培・収穫	6月・10月		道の料理教室（高知県産の農産物を使い高知の食の豊かさや安全・安心を伝える）	7月～11月	12人・全5回	親子あぐリスツール	4月～12月	15組
団体名		取組内容	時期	人数・回数																																																			
JA 高知県	安芸地区	小中学校由前授業	6月	161人																																																			
		やっぱり農！いきいきちゃぐりん塾（あぐリスツール）	5月～12月	33人・全8回																																																			
	香美地区	〔女性部〕由前授業・田植	7月・8月																																																				
	高知地区	田植え、稲刈り体験	4月・8月	120人																																																			
	仁淀川地区	あぐりファースタール	5月～6月	190人																																																			
	高西地区	みどり市ミニミニ料理教室	6月～	月1回																																																			
		小学校野菜栽培体験	5月～12月	130人																																																			
		小学校お茶の学習	5月～12月	30人																																																			
	幡豆地区	あぐリスツール	未定																																																				
		ちゃぐりんフェスタ	8月・10月	各15人																																																			
統括本部	園児さつまも栽培・収穫	6月・10月																																																					
	道の料理教室（高知県産の農産物を使い高知の食の豊かさや安全・安心を伝える）	7月～11月	12人・全5回																																																				
	親子あぐリスツール	4月～12月	15組																																																				

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（販売者）
株式会社サニーマート

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 (1)～(3)：親子料理教室（とさのさと御座店K+にて） 1月 巻き寿司教室 2月 イタリアン（ドリア・サラダ） 3月 釣り講座&握り寿司 5月 焼きそば教室 6月 イタリアン（パスタ・サラダ） 7月 実験アイスクリーム ※他毎月実施予定 (3)：夏休み企画「サニマでビンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつ・お手伝い・体を動かす、 などゲーム感覚でご家族参加型イベント
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 (1)～(4)：地域ヘルスメイト様によるイベント活動を店舗で実施
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 (1)・郷土料理教室（年4回）・梅酒教室など・・・K+にて ・季節の行事食やいわれ 関連レシピ・POP (3) 社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等） (4) 地元生産者様による料理教室（K+にて） (5) ・ローリングストック・災害時の調理レシピ（高岡店他） ・10月食品ロス月間企画→防災備蓄食寄贈 食品ロス削減企画→こども食堂寄付
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 (1)・毎月の食育担当者会議にて、食材や料理について勉強会実施（味噌作り・寿司づくり・みりん活用等） ・社内食育活動発表大会開催 (2)・高知県栄養士会様：郷土料理講師派遣 ・高知市健康づくりイベント：市内店舗2店 (3) 毎月の食育活動（日程不定期） 旬の食材や 季節の行事食など、テーマを決めて活動 (4) 健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室でのご案内時にアプリご案内等

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県食生活改善推進協議会

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ・ 早ね早起き朝ごはんを進めるために、食育講座で生活リズムや朝食の大切さなど講話を行っている。また、バランスがよく児童でも簡単に作ることができる朝食の調理実習を行い、家庭でも実践するよう促す予定。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 ・ 食育イベントを若者から高齢者を対象に実施。若者・壮年期には、生活習慣病予防につながるよう特に減塩、野菜摂取、朝食摂取を啓発。高齢者にはフレイル予防について啓発し、簡単なアンケートも実施予定。
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
 NPO法人地域サポートの会さわか高知
 <令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第2節 健康講座（団体 NPO法人等） サロンさわか（居場所）のカフェで食事提供（毎週火曜日） 第3節 食文化に関する講座（専門学校・大学） NPO・関係団体等と連携して大学生・子ども食堂への食材支援 山菜（4月14日）・梅（6月22日）・柚子・こんにゃくいも等（11月）の収穫と加工体験・郷土料理（すし・天ぷらなど）づくり（幼児・中・高・専門学校・大学生対象） 行政・NPO・関係団体等と連携して、郷土料理伝承講習会（栄養士会・NPO・団体・留学生等対象） 世界のシェフ15名に、高知で和食文化研修開催（7月8日～20日） 高知美食学プロジェクトに協力 酢みかんと土佐すし文化の啓蒙活動 高知の食文化に関して、テレビ・ラジオ・雑誌・SNSでの発信、執筆等
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県栄養士会

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	○乳幼児健診時の栄養相談 ○赤ちゃん会での栄養相談 (4月：高知・幡多地区) ○食育相談 ○栄養ワンダー・オンライン2024で啓発
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○歯科連携事業 ○腎臓病料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2024に協力 ○栄養ワンダー2024で啓発 ○生涯教育実務研修会 「循環器疾患：心不全について」 「糖尿病と高血圧～その病態と様々な治療薬を理解しよう～」 ○外来栄養食事指導推進事業
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	・圏域ごとの連絡会（高知・安芸・須崎・幡多） ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室） ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DAT高知チームスタッフ養成・スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・防災イベントへの参加（高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル・こうち男女共同参画センター防災フェスタ） ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実 （高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等）
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	生涯教育実務研修会の開催 ・「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ○ 栄養ワンダー2024（7月1日～8月31日） ・「高知市いきいき健康チャレンジ2024」応援講座 栄養編 講演：「生活習慣病を予防しよう！今日から役立つ食事の話」 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知縣市町村教育委員会連合会

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ☐ 栄養教諭（兼務発令）による給食指導 ☐ 教科・領域を活用した授業 ☐ 6月「食育月間」の取組 ☐ 10月「高知の食べものいっぱい入っちゃん日」 ☐ 11月「新米を味わう一週間」「和食の日」 ☐ お楽しみ献立・行事食 ☐ 日々の給食指導
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 ☐ 生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） ☐ 教科・領域を活用した授業
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 ☐ 学校給食週間を通した郷土料理の伝承 ☐ 「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） ☐ 1月「全国学校給食週間」地元食材を生かした学校給食、減農薬米の使用 ☐ 9月「防災給食」の実施（防災学習、宮城県岩沼市との交流・連携）
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 ☐ 「あのお魚屋さんがやってきた」料理体験学習 ☐ 「食品ロスをなくそう」総合的な学習の時間 ☐ 栄養教諭を目指す学生の実習受け入れ ☐ 学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県学校栄養士会

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ・朝食摂取率の向上を目指し、児童生徒の実態把握のための朝食アンケートを実施（小5、中2） ・給食時間や家庭科・特別活動等の時間に、栄養教諭による食に関する指導を実施（調理実習等の体験学習を含む） ・学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫（旬、地場産物、行事、伝統食、お楽しみ等）
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 ・土佐伝統食研究会の指導のもと、高知県の食文化についての研修を実施し、学んだことを学校給食や授業を通して児童生徒に伝える ・学校給食では「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」などを活用して地場産物を積極的に活用 ・学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組を実施
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保育士会

<令和6年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第57回 全国保育研究大会（in高知 11月21日～22日）において、分科会で「保育のなかの食育」と題して、上越教育大学大学院 教授 野口孝則氏を助言者に招き、「わくわく！にこにこ！栄養士発信型食育！～食べる力を育もう！楽しみながら、お口育て！～」 「家庭や保小中・行政と連携した食育活動～食育ノートを活用して見えてきたもの～」を研修テーマに、子どもの食育の重要性を多方面から共有し、食育推進体制の整備や職員の意識、質の向上に努める。保育士会給食部会では、食育に関する情報交換や研修を行い、関係職員の質の向上に努める。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

令和5年度 食育白書を本日公表

～特集テーマは「農林水産業に対する国民理解の醸成」と

「子供・若い世代を中心とした食育の推進」～

本日、「令和5年度食育白書」が閣議決定されました。

今回の白書では、特集1として「農林水産業に対する国民理解の醸成」、特集2として「子供・若い世代を中心とした食育の推進」を取り上げています。特集1では、農林漁業体験の提供、産地と消費者の結び付きの強化、農林漁業等に関する教育の機会の充実にに関する取組を紹介しています。また、特集2では、子供や若い世代における食育の取組に焦点を当て、食育に関する意識や食育の実践状況等を記述するとともに、取組の事例を紹介しています。

この白書を通して、食育について広く国民の皆様を知っていただくことを目指しています。

1. 令和5年度 食育白書の概要

食育白書は、食育基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告しているものです。

第1部では、食料安全保障に関わる大きな情勢の変化等に鑑み、農業の生産から消費までの過程やその課題への国民の理解を更に深める必要があることから、特集1を「農林水産業に対する国民理解の醸成」として、農林漁業体験の提供、産地と消費者の結び付きの強化、農林漁業等に関する教育の機会の充実にに関する取組を紹介しています。

また、特集2「子供・若い世代を中心とした食育の推進」では、第4次食育推進基本計画の重点事項である「生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進」のうち、子供や若い世代における食育の取組に焦点を当て、食育に関する意識や食育の実践状況等を記述するとともに、取組の事例を紹介しています。

第2部では、第4次食育推進基本計画に掲げた事項の具体的な取組状況について、様々な事例を紹介しつつ、話題性の高いテーマをコラムとして記述しています。

第3部では、第4次食育推進基本計画で掲げた目標値の達成状況等を記述しています。

なお、「令和5年度食育白書」本文及び概要は以下のURLで御覧いただけます。

URL: https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/r5_index.html



子牛用の大きな哺乳瓶で
子牛にミルクをあげる体験



高専生が自ら立ち上げたファームクラブ
での農作業の様子



新入社員研修での調理体験と試食の様子

2. 内容のポイント

第1部 食育推進施策をめぐる状況

特集1 農林水産業に対する国民理解の醸成

現下の食料安全保障に関わる大きな情勢の変化等に鑑み、農業の生産から消費までの過程やその課題への国民の理解を更に深めることが必要。そのために特に重要となる農林漁業体験の提供、産地と消費者の結び付きの強化、農林漁業等に関する教育の機会の充実に関する取組を紹介。

特集2 子供・若い世代を中心とした食育の推進

朝食の欠食やバランスのよい食事がとれていないといった若い世代の食の現状を分析し、朝食欠食等の改善に向けた食育の取組を事例等で紹介。

第2部 食育推進施策の具体的取組

第1章 家庭における食育の推進

「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進等の子供の基本的な生活習慣の形成、妊産婦や乳幼児に対する食育の推進等について記述

第2章 学校、保育所等における食育の推進

栄養教諭の配置等の学校における食に関する指導体制の充実、学校給食における地場産物等の活用等について記述

第3章 地域における食育の推進

健全な食生活の実践を促す食育の推進、「日本型食生活」の実践の推進、食品関連事業者等による食育の推進等について記述

第4章 食育推進運動の展開

「食育月間」の取組、食育推進計画の作成に関する状況等について記述

第5章 生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等

農泊や農林漁業体験等を通じた生産者と消費者の交流の促進、地産地消の推進、食品ロスの削減等について記述

第6章 食文化の継承のための活動の支援等

ボランティア等による食文化継承の取組、「和食」の保護と次世代への継承のための取組等について記述

第7章 食品の安全性・栄養等に関する調査、研究、情報提供及び国際交流の推進

食品の安全に関する情報提供、食品表示の理解促進、日本食・食文化の海外へ

の発信等について記述

第3部 食育推進施策の目標と現状に関する評価

第4次食育推進基本計画で掲げた目標値の進捗状況等について記述



お問合せ先

消費・安全局消費者行政・食育課

担当者 田中、三浦、山崎、高嶺

代表：03-3502-8111（内線：4578）

ダイヤルイン：03-6744-2125

「令和 6 年度中国四国農政局食育セミナー」開催要領

1 趣 旨

中国四国農政局では、「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録され、令和 5 年 12 月に 10 周年を迎えたことを契機に、中国四国食育ネットワーク会員等の地域で活動している方を対象に「和食文化の魅力」を発信する食育イベントを開催している。（令和 5 年度は「だし」をテーマにした食育交流会を開催。）

今回は、小学生と保護者を対象に、日本の食文化に欠かせない調味料「塩」に関わる企業等の取組について体験を交えたセミナーを開催し、我が国が誇る和食文化を次世代に繋げていく活動を促進する「きっかけ」をつくることを目的とする。

また、会場参加に加えオンライン配信も実施し、ネットワーク会員をはじめとする食育に関心がある方などの知識向上の機会等を提供する。

2 主 催

中国四国農政局（以下「農政局」という）
（事務局：消費・安全部 消費生活課 食育推進班）

3 テーマ

「行くぜっ！につぼんの和食」
～触れて、作って、食べて 塩の教室～

4 内 容

- （1）情報提供：農政局から食育に関する情報提供（10 分）
- （2）講演・体験教室
 - ア 座学：世界の塩を紹介（10 分）
 - イ 塩づくり体験（45 分）
 - ウ 塩の食べ比べ・出汁の試飲（20 分）
 - エ 座学：塩の大切さ（10 分）

5 開催日時

令和 6 年 8 月 20 日（火）
13 時 30 分～15 時 30 分（受付開始 13 時 00 分～）
※オンラインも同様に 13 時 30 分～15 時 30 分

6 開催方法

会場開催及びオンライン配信
※体験教室は会場参加者のみ参加可
※オンライン参加者によるコメント可
※後日、ダイジェスト版等の動画を配信予定

7 会 場

学校法人本山学園 西日本調理製菓専門学校 1 階 第 2 調理実習室
（岡山県岡山市北区大供 3-2-18）

第三者に参加者の個人情報を提供することができるものとする。

15 その他

本セミナーの動画及び資料は、後日、アーカイブとして農政局ホームページに掲載予定

16 お問い合わせ先

農林水産省 中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課

担当者：下岡、服部

代表：086-224-4511（内線 2692、2328）

ダイヤルイン：086-224-9428